

今年度の西田地方保育園の取り組みについて

今日は、このように保護者会総会を対面で行うことができ、本当によかったと思います。皆様がお集まりのこの機会に少し、お話をさせてください。

今年度より、西田地方保育園 教育・保育のテーマを変えました。

「やってみたいをカタチに。」 です。

子ども達の「やってみたい」を実現できる環境と、私たち保育者・職員との関わりについて考えながら活動を進めています。

今年も年間行事予定をお伝えしたところですが、いくつか今までと違う名前のもや開催時期が異なっているものがあったかと思えます。

それについて、すこし話させていただきます。

西田地方保育園は、子ども主体の保育をすすめるうえで、日常生活・活動を展開する過程を大切にしています。私たち保育者は、結果ではなく活動をすすめる過程を意識し、子どもの育ちを見守り支えていくことが何より必要であると思ひ、一日一日の営みを大切にしています。子どもの気持ちを探りながら寄り添い子ども達と関わることによって、「子ども達で生活を創造する」姿が、日常でみられるようになります。

そう考えると、日々の園での活動と行事がつながりのあるものでなくてはならず、変化していくべきだと考えています。

行事とは、大人に教えられることを指示通りにしたり、みんなと同じようにしなければならないことをこなしたりするもの、全体が統一的なものという概念がまだ少し残っているようにも感じています。しかし、日々の生活のなかで子ども自身が経験・体験すること、していることに心動かされたことを、ちょっと特別感を感じた取り組みにしたり、保護者の方と一緒に想いを共有したりする活動を行事として捉えています。

子ども達が活動を選択し、遊びを広げられるような環境づくりすることで、遊びと遊びをつなげたり、友だちと協力して遊びを深めたりする姿が見られ、日々の生活も活気あるものになってきています。そんな、子ども達からでてきた声とパワーを、行事にも活かしていきたいと指導計画を立案・実践しているところです。

保育者自身もそんな子ども達と一緒に生活する中で、「子ども達とこんなことがしてみたい!」「あんなこともできるかな?」「これは楽しそう!」など考えるようになってきました。そのために、環境構成を考えたり、道具を準備したりして、一緒に楽しみたいと思ひながら、子ども達と向き合うことができるようになってきていると感じています。

保育者自身もまさに「やってみたいをカタチに。」を実践中です。

具体的には、保護者の方に参加いただく行事のなかの従来の運動会や発表会の考え方が前述のことにあたります。年間行事にも、運動会や発表会という名前のもがないことにお気づきかと思ひます。

3歳以上児クラスは、6月開催の「あおぞらフェスティバル」、そして11月開催の「FAN FAN フィールド」がその行事となるでしょうか。また、9月は、全園児を対象とした「わっしょい!にしでんまつり」を行います。

これらは、保育園での日常の子ども達による活動を、保護者の方に参加いただき一緒に楽しみながら お子さんの成長を感じていただける内容にと考えています。運動会は一昨年から、「あおぞらフェスティバル」と名称を変え、少しずつ方向性を変えてきていますが、「FAN FAN フィールド」も、今までの発表会のカタチと違う企画で保護者の方に観ていただく、又は参加していただくこととなります。子ども達が企画・運営する行事にしていきたいと考えているところです。きっと、子ども達の想いと気持ちがたくさん詰まった活動になると思います。

次に、4月末くらいから個別に配信している今月のエピソード記録について、改めて説明します。

これは、日々子ども達と向き合っている保育者が、「今のこの姿をお家の方にみてもらいたいな。知らせたいな」と感じた場面をピックアップしたものです。

この取り組みは、保護者の方とお子さんの育ちを共に喜び共有したい、保育園での生き生きとした様子を伝えたいという思いで始めました。

私たちの想いが保護者の皆様にもわかりやすく届くように記録していきたいと思っています。年3回、ファイルに閉じて紙ベースでもお渡ししますので、またご意見やご感想をいただけたら嬉しいです。保護者の方々のご意見が私たちの保育に向かう活力と原動力になりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。1回目のファイルのお渡しは8月上旬の予定です。

最後になりましたが、今回の親子活動「森であそぼう」にたくさんの皆様に参加いただき嬉しく思っています。ありがとうございました。

今後、秋にも親子活動として、環境整備を予定しています。昨年の環境整備では、多くの保護者の方にご協力いただきうさぎ組のロフトや棚、ままごと屋台などを作成しました。今年度は、職員も子ども達によりよい環境、必要な環境とはどうあるべきかについて研修し学んでいるところなので、さらにパワーUPした企画での開催予定です。保護者の皆様にもご協力いただき、一緒に活動したいと思っていますので、どうぞ振るってのご参加、お待ちしております。

少し長くなりましたが、なかなか保護者の皆様にお話しする機会がないので、この場をお借りして今年度の新たな取り組み、そしてこれからの西田地方保育園の方向性を話させていただきました。

以上で私からの話は終わりますが、ご意見やご質問等がありましたら、何なりとおっしゃってください。

のちほど、今日の感想の回答フォームをお送りしますので、ご回答のほどよろしくお願ひ致します。

西田地方保育園
園長 細川 優子